

瓦屋根は重いから地震に弱い？
そんなことはありません

地震に強い家とは、躯体が十分な耐震性をもっているかがポイントです。

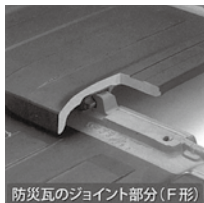
建築基準法では建物の重さに応じて構造を設計するので、住宅の耐震性能が屋根の重さで左右されることはありません。昔の木造住宅は、瓦を土で固定する土葺き工法が多かったのですが、現在は釘やビスなどの金具類を使って瓦を留め付けするのが一般的です。

瓦業界では、平成13年に災害に強い「ガイドライン工法」を確立しました。この工法で施工された瓦屋根は、その後の巨大地震でも被害を受けていないことが、確認されています。

さらに、現在生産されている「三州瓦」は瓦同士が組み合わさり、強風による浮き上がりや地震によるズレを防ぐ『防災瓦』です。



防災瓦のジョイント部分(J形)



防災瓦のジョイント部分(F形)

問合せ先 愛知県陶器瓦工業組合
☎52-1200

三州瓦屋根工事等
奨励補助金制度

市では、三州瓦を使った住宅などの工事に対して、一部補助をします。瓦屋根工事だけでなく、瓦を使った庭園の築造工事の補助もありますので、ぜひ利用してください。

- ①瓦に対する補助
- ②住宅用太陽光発電システムに対する補助
- ③庭園の築造に対する補助

詳しくは問い合わせてください。
問合せ先 国経済環境グループ(内線27)

「富士二鷹三州瓦」

「富士二鷹三州瓦」は、平成26年に高浜市商工会窯業部会が三州瓦の周知を目的に作成したキャッチフレーズです。「三州瓦」をイメージできる、語呂のよい、シンプルで覚えやすいフレーズです。ロゴを使ったノボリやポロシャツ、オリジナル切手を制作して「三州瓦」を市内外にPRしています。ロゴを見かけたら三州瓦を思い出してください。



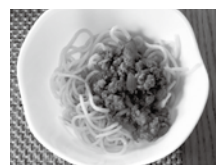
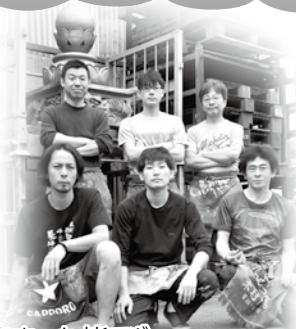
問合せ先 高浜市商工会
☎53-1827

八月八日 屋根の日だよ 全員集合!

瓦・鬼瓦を知ってもらえるように、三州瓦業界の魅力を詰め込んだ「屋根の日大集合のお祭り」を開催します。

とき 8月8日(木) 午前10時～午後3時
ところ かわら美術館1階ホール・2階陶芸創作室、森前公園
内容

- ・午前10時………かわいい鬼ヨメが出迎える鬼プニング
- ・午前10時30分…夏休み子ども自由研究講座「鬼師のおしごと」(受付終了)
- ・午前11時………鬼ごっこ【午前の部】《“逃走中”に見立てた鬼ごっこを会場に集まった皆で!》
- ・午後1時………鬼ごっこ【午後の部】
- ・午後1時30分……ざっくばらんなカフェ《情熱三州瓦職人8(エイト)! お茶菓子を食べながら語り合おう♪》
- ・午後2時30分……オニイケコンテスト発表《鬼のようにイケてる職人コンテスト!》
- ・午後3時………鬼クジ大抽選会《“瓦”や“鬼”に関連した景品が当たっちゃうかも!》
- ・終日………三州瓦輪投げ《フラフープがいくつ鬼瓦に入るかな?》
- ・終日………屋根まるしえ・鬼メシキッチンカー《鬼焼きそばやからあげなど☆》



主催 三州瓦工業協同組合
協力 高浜市、高浜市観光協会、高浜市総合サービス株式会社、高浜市やきものの里かわら美術館、日本福祉大学、愛知県屋根工事業連合会青年部、三州瓦販売組合、愛知県陶器瓦工業組合、愛知県屋根工事連盟、高浜市商工会(順不同)

問合せ先 三州瓦工業協同組合 ☎53-1420